平成15年
12月25日号
No.1151
● 毎月5・15・25日発行

広報 かもがわ

● 編集発行・鴨川市役所秘書課
広報広聴係
● 電話・0470(93)7827
● FAX・0470(93)7850
● 鴨川市横渚1450
● 郵便番号・296-8601

今年の主なできごと

〔1月〕
- 5日　消防出初式に団員600人とポンプ車など26台
- 12日　文化体育館で成人式　276人が20歳の門出
- 23日　安房地域11市町村の合併任意協議会が解散に
- 25日　ふれあいセンターで早稲田大学との交流事業　同大学教授・加藤諦三氏の講演会
- ―　長狭老人いこいの家改修が終了　事業費は2,474万円

〔2月〕
- 17日　第1回臨時市議会　財産の取得など4件を可決
- 19～23日　アジアとの交流へ向け中国・三亜市へ友好訪問団
- 23日　長狭街道駅伝大会に36チームが参加
- ―　中央公民館の改修が終了　事業費は3,675万円

〔3月〕
- 3～20日　第1回定例市議会　条例の一部改正など28議案を可決
- 15日～5月11日　文化財センターで企画展「安房の最新考古資料」
- 29日　国民宿舎・望洋荘が閉館　36年の歴史に幕
- ―　新しい高齢者保健福祉計画（15～19年度）を策定
- ―　江見中屋内運動場を改築　事業費は2億7,400万円

〔4月〕
- 1日　観光の魅力アップに「なぎさの湯」が開湯
「行政評価制度」を導入・スタート
- 16日　市営浜波太漁港の臨港道路や新千鳥橋が開通　事業費は6億7,000万円
- 19日　東京ドームで鴨川デー「日ハム」対「西武」
- 21日　国の構造改革特区の「鴨川市棚田農業特区」に認定
- 28日　天津小湊町との合併協議へ　合意書を締結

〔5月〕
- 15日　区長等懇談会 早稲田大セミナーハウスなど視察
- 16日　太海多目的公益用地で城西国際大学の教育研究施設が着工
- 31日～6月1日　海浜プロムナードなどで「ふるさといきいき Sea Festa 2003」が開催

〔6月〕
- 6～20日　第2回定例市議会　鴨川市・天津小湊町合併協議会の設置など16議案を可決
- 17日　地域住民のアイデアでふるさと活性化を「まちづくり未来塾」が開校
- 25日　太海多目的公益用地に早稲田大学のセミナーハウスが完成

〔7月〕
- 7日　鴨川市・天津小湊町合併協議会が初会合
- 17日　市内在住作家・村山由佳さんの「星々の舟」が第129回直木賞を受賞

〔8月〕
- 20日　文化体育館で早稲田大学との交流事業「おもしろ科学実験教室」を開催　小学生190人が参加
- 25日　住民基本台帳ネットワーク　全国一斉にスタート
- ―　新しい英語指導助手にロックウッド・シェリーさんとソメヤ・エミコさんがカリフォルニア州から
- ―　長雨と低温で海水浴客の入り込みが過去最低に

〔9月〕
- 8～25日　第3回定例市議会　決算認定など24件を可決
- 11～16日　マニトワック市から市民訪問団40人が来鴨。交流10周年を記念し植樹や式典など
- 12日　前原地区で東洋大学のセミナーハウスが着工に

〔10月〕
- 2～9日　「第4回市民友好の翼」がマニトワック市へ
- 18～12月21日　企画展「東条の村絵図」が文化財センターで
- 31日　平成17年の全国高校総体（インターハイ）開催に向け丸山町・富山町・三芳村と実行委員会を組織
- ―　八色・福祉センターの改修工事が終了　事業費は4,567万円

〔11月〕
- 1～11日　日本ハムファイターズが秋季キャンプ
- 22～24日　鴨川地区の山王講・山車と諏訪講・山車人形が100年ぶり里帰り　東京の「江戸天下祭」に参加

〔12月〕
- 3～18日　第4回定例市議会 条例の一部改正など7件を可決
- ―　「田原のあゆみ」を発刊

条例の一部改正など7議案を可決

12月定例市議会が閉会

7議案を可決した12月定例市議会

十二月三日に開会し、十六日間の会期で審議が続けられていた平成十五年第四回の鴨川市議会定例会（十二月議会）は、十八日に七議案を可決して閉会しました。可決された議案は来年四月からの出張所の統廃合に伴い、郵便局で取り扱うことになる事務に関する協議一件のほか、条例の一部改正一件、平成十五年度補正予算四件、報告一件です。

出張所を統廃合

住民票の写しや納税証明書交付など 4月から市内7つの特定郵便局で

市では行政組織のスリム化をめざし、来年四月一日から市内九つの出張所の統廃合を行います。

廃止となるのは鴨川・東条・田原・主基・大山・太海・曽呂の各出張所です。

これらの出張所で行っている市民サービスの一部は最寄りの郵便局へ事務委託することになっています。

今回の定例市議会では、出張所の統廃合に伴い郵便局で取り扱うサービスの内容について、日本郵政公社との協議を行うにあたり議会の議決を求めたものです。

この結果、四月一日から市内の郵便局で取り扱うサービスの内容などが次のように決まりました。

■取り扱うサービス
▽各種証明書の交付
①印鑑登録証明書
②納税証明書、所得証明書、評価証明書など税務諸証明
③外国人登録原票の写し、その記載事項証明書
④住民票の写し、その記載事項証明書
⑤戸籍の附票の写し
⑥戸籍、除籍の謄抄本、それらの記載事項証明書（七～八月から取り扱います）

なお、これら以外の事務については行政サービスの低下を招かないよう、できる限り郵便局への事務委託を検討していきます。

■取扱局
鴨川前原郵便局、東条郵便局、鴨川田原郵便局、長狭郵便局、金束郵便局、太海郵便局、曽呂郵便局

■取扱日
平成十六年四月一日から土・日曜日、祝日、年末年始を除く毎日

■取扱時間
午前九時から午後四時まで

公民館は今までどおり 吉尾・江見出張所も存続

なお、廃止される出張所に併設の公民館は、今までどおりに利用できます。また、吉尾と江見出張所、鴨川駅西口サービスセンターについては存続していきます。

『田原のあゆみ』を頒布 文化財センターなどで1冊700円

市では、このほど、町村誌では8冊目となる『田原のあゆみ』（A5判・一二八ページ）を発刊しました。

この本は、田原村の沿革をはじめ寺院・神社の由緒や教育、産業など、古代から昭和二十九年の鴨川町誕生までの田原の歴史を分かりやすくまとめてあります。

また、江戸時代の村方騒動や干ばつの様子、旧竹平小学校の教員を務めた歌人・古泉千樫の話など気軽に読んでいただける内容です。

購入希望者には新年一月七日（水）から、一冊七百円で頒布します。

頒布場所は文化財センター内の市史編さん室、郷土資料館、田原出張所、市役所一階総合窓口、市民サービスセンターです。

※問い合わせは市史編さん室（☎㉝7854）へ

平成15年度一般会計

災害復旧事業など 1億3千131万円を補正

■条例の一部改正
公職選挙法の一部改正により「期日前投票制度」が導入されたことに伴い、期日前投票所の投票管理者や投票立会人の報酬について定めるため、非常勤特別職の報酬・費用弁償条例を改正しました。

■平成15年度補正予算
一般会計に民生費や衛生費、災害復旧費など一億三千百三十一万円を追加、総額は百八億六千七百八十三万円となります。

主な事業は、災害復旧事業や「次世代育成支援地域行動計画」策定のための二ーズ調査などです。

学校給食センター特別会計は繰越金などの追加により総額二億三千七百三十六万円になります。

国民健康保険特別会計は医療費千六百二十二万円を追加、総額三十一億八千百四十六万円となります。

介護保険特別会計は介護保険制度をより適正に進めようと、介護サービス利用者向けのパンフレット作成費用など百九十九万円を追加し総額十九億九千三百四万円となります。

■報告
車両物損事故の損害賠償額の決定と和解です。

不用品交換コーナー

▷譲ります　石油ファンヒーター、幼児用自転車、エアロバイク、小型もみ乾燥機（いずれも無料）
▷譲ってください　エンジン式チェーンソー、電動式ルームランナー（いずれも応談）※希望者は商工観光課（☎㉝7837）へ